

評価表

提案書記載項目			提案内容	配点	内訳	主な評価のポイント等	
No.	大項目	小項目					
1	提案者の概要	(1) 企業名（部署名）	副本は「□□□」等の記号を表記すること。	/	/		
		(2) 所在地	副本は「□□□」等の記号を表記すること。				
		(3) 電話番号、FAX番号、e-mailアドレス	副本は「□□□」等の記号を表記すること。				
		(4) 連絡担当者（氏名・役職）	副本は「□□□」等の記号を表記すること。				
		(5) 事業概要	本業務に関連する事業のみ記載すれば足りる。				
		(6) 業務実績	以下の業務に関する実績について、本業務に特に有用と思われる実績を5件以内で記載すること。 ●地方公共団体が発注したスポーツ施設に関する基礎調査や基本構想策定（基本設計、実施設計は含まない）、官民連携手法導入可能性調査などスポーツ施設に求められる機能や規模、グレード、整備・運営手法などについての調査検討を行った業務（以下、「スポーツ施設に関する基本的調査検討業務」という。） ※業務名、発注者名（地方公共団体名）、業務実施年度（契約年度及び完了年度）を記載すること。				
2	実施体制	(1) 担当者の配置計画	配置予定者について、以下の項目を記載すること。 ①所属・役職・経歴 ②本業務の担当分野 ※本業務の遂行にあたって、市担当者との協議の窓口を担う「主担当者」、総括的な「管理者」などの別を記載すること。 ※協力企業から担当者等の配置があればそれも記載すること。 ※担当分野とは、本業務の仕様書に掲げる具体的業務（前提条件の整理、視点・戦略・方向性の整理、民間事業者との意見交換など）に従事する担当者を記載すること。	30	10	★本業務を遂行するための体制が十分か。また、遂行に必要な分野の職員の配置に漏れがないか。 ①業務を遂行するにあたって、担当者、管理者等の役割が明確であるか、バランスのとれた所属や職責の担当者を配置しているかを評価する。 ②担当者の分野に漏れがないか、不足する分野を協力企業で補完できているかを評価する。 ※「3業務の実施方針・取組にあたっての考え方」、「4自由提案」における提案内容と整合が取れた実施体制を評価する。	
		(2) 担当者の手持ち業務	(1)で記載した担当者（協力企業を含む）の提案書提出時点での手持ち業務（契約済の業務に限る）を記載すること。 ●手持ち業務は以下の内容を記載すること ・担当者がどういった立場で当該業務に従事しているか（主担当者、副担当者、管理者など） ・業務の発注者（協議会等の場合は参画している地方公共団体名まで） ・業務期間（契約日及び完了日）			★本業務の遂行が懸念されるような状況ではないか。 ●(1)の実施体制と担当者の手持ち業務を総体的に評価する。 ※懸念がある場合のみヒアリングにて確認する。	
		(3) 担当者の実績	(1)で記載した担当者（協力企業を含む）について以下の実績を記載すること。 ①スポーツ施設に関する基本的調査検討業務の実績（必須） ※地方公共団体が発注者の業務に限る。 ②その他本業務に有用と思われる実績（任意） ※発注者は地方公共団体に限らない。 ○実績は①、②それぞれ3業務以内とし、以下の内容がわかるものとする。 ・担当者がどういった立場で当該業務に従事したか（主担当者、副担当者、管理者など） ・業務の発注者（地方公共団体名など） ・業務期間（契約日及び完了日） ・業務内容（業務の目的やアウトプットがわかる内容を簡潔にまとめること。）			20	★本業務を遂行するために必要な知識やノウハウを十分に持ち合わせた職員が配置されているか。 ①スポーツ施設に関する基本的調査検討業務の実績を有しているか。 ②スポーツ施設に関する基本的調査検討業務の実績以外で本件に有用と思われる業務実績があれば評価する。 ※①、②ともに、「3業務の実施方針・取組にあたっての考え方」、「4自由提案」における提案内容と整合が取れた実績を評価する。
3	業務の実施方針・取組にあたっての考え方	(1) 地方公共団体における「スポーツを活かしたまちづくり」に関する理解と調査・検討方針	地方公共団体（とりわけ地方都市）が「スポーツを活かしたまちづくり」に取り組む政策目的、課題、政策のトレンド等の理解に基づき、どのような点に留意して調査・検討を進めるべきか整理し業務の実施方針を提案すること。	50	30	★本事業の特徴や仕様書の内容に対する理解があるか。 ※本業務の特徴を踏まえた調査・検討のアプローチであるか、これまでの提案者の実績や経験を踏まえ、より具体的に分かりやすく提案されたものを評価する。 ※本業務の特徴…今後「スポーツを活かしたまちづくり」の方向性を定めて行く段階での調査であり、本業務の成果については、次年度以降スポーツ施設の再編計画等に反映させていくこととしている。	
		(2) 民間事業者等との意見交換に関する取組方針	民間事業者等との意見交換の内容を、仕様書の5.業務内容の(2)～(4)の分析・整理・考察へ活かす観点から、どのような点にポイント置いて、またどのような手法で意見交換を実施するべきかその取組方針を提案すること。			10	★本事業の特徴や仕様書の内容に対する理解があるか。 ※上覧記載の本業務の特徴を踏まえつつも、より効果的な意見交換となるような工夫が分かりやすく提案されたものを評価する。
		(3) 工程計画	仕様書に基づく各種業務をどのような手順で進めていくべきかを示した工程計画を提案すること。			10	★本事業の特徴や仕様書の内容に対する理解があるか。 ※(1),(2)及び4自由提案の内容と整合が取れた工程計画となっているものを評価する
4	自由提案		「3 業務の実施方針・取組にあたっての考え方」における提案以外で、本業務の遂行において重要である視点及びそれを踏まえた考察のアプローチ等を提案すること。 ※仕様書にない業務の実施を求める趣旨ではない。	10	10	★本事業の特徴や仕様書の内容に対する理解があるか。 ※本業務の特徴や発注者の意向を十分に踏まえた検討の視点が提案されておりまたそれを考察へ反映させる考え方となっているものを評価する。	
小計（提案書配点）				90	90		
5	プレゼンテーション評価	(1) 提案者の人物評価	・説明の説得力 ・取組みへの意欲・熱意 ・表現の分かりやすさ ・意思疎通能力の高さ ・質疑応答の的確さ など	10	10	★提案の核となる考え方等を明瞭かつ具体的に説明できているか。 ＜例＞ 補足説明が多くなり、説明の核となるべき部分が不明瞭である⇒低評価 ★審査委員の質問に対し、場合によってその意図を確認するなど、的確に意思疎通を図ることができるか。 ＜例＞ 質問の趣旨と異なる回答に終始してしまう⇒低評価	
小計（プレゼンテーション配点）				10	10		
提案評価配点 合計				100	100		